

平成14年度

# 研究紀要

第16号

川崎市総合教育センター

## は じ め に

今日、価値観の多様化、国際化、情報化、少子高齢化などが急速に進展しています。また完全学校週5日制の下で、様々な教育課題が山積しています。このような状況において「ゆとり」の中で子どもたち一人一人に「生きる力」を培っていくことが、これからの教育に求められています。

さらに、教育の地方分権化と学校裁量権の拡大が進む中、「川崎らしさ」と「特色ある教育」を明確にしていくためにも、川崎の実態を総合的にとらえつつ、これからの教育の展望を示すとともに、その実現のためになすべきことを発信していくことが当センターに課せられた責務であると考えています。

そこで、川崎市総合教育センターは、研究の総括主題を「川崎の特色が生きる教育の創造」、研究のキーワードを「自ら学ぶ」「共に学ぶ」「学び続ける」の3点として、7つの研究分野を設定しました。そして、33の研究会議では、総括主題・キーワードを踏まえてそれぞれの研究主題を設定するとともに、研究を進めるにあたっては次の3点を基本的な視点としました。一つ目は、社会の変化や時代の進展などに伴って要請される先導的課題に関する研究、二つ目は、学校教育、幼児教育、社会教育等広く教育一般にかかわる基礎的課題に関する研究、三つ目は、学習指導、児童生徒指導、社会教育などにおける実践的課題に関する研究です。

ここに、平成14年度に終結した各研究会議の研究内容を、研究紀要第16号としてまとめることができました。この研究紀要が、これからの皆様の研究の充実・改善に役立つことができれば幸いです。忌憚のないご指導並びにご批正を賜りますようお願い申し上げます。

最後になりましたが、それぞれの研究に対しまして、当総合教育センター専門員はじめ多くの方々からご指導やご助言をいただきました。改めて深く感謝いたしますとともに、それぞれの研究にお力添えをいただきました関係の方々には厚くお礼申し上げます。

2003年6月

川崎市総合教育センター  
所 長 三原 良明

# 目 次

|                                                              |                             |     |
|--------------------------------------------------------------|-----------------------------|-----|
| 研究の基本構想及び取組                                                  | -----                       | 1   |
| 教育研究所連盟における発表                                                | -----                       | 4   |
| 教科における基礎学力の育成を目指して                                           | ----- 教育課程研究会議 -----        | 5   |
| 子どもの権利学習を通し、セルフエスティームを高める研究                                  | ----- 児童生徒指導研究会議 -----      | 21  |
| 自ら考え、表現する力を育てる指導と評価の研究<br>- ポートフォリオを取り入れた活動を通して -            | ----- 高校教育研究会議 -----        | 37  |
| 自分の考えを表現することを大切に<br>算数・数学科の授業改善                              | ----- 算数・数学科研究会議 -----      | 53  |
| 子どもが自ら考えを構築する理科学習<br>- ふりかえりの場をつなげて -                        | ----- 理科研究会議 -----          | 69  |
| 子どもの思いを生かす表現活動をめざして<br>- 生活の中に生きる図画工作・美術科教育 -                | ----- 図画工作・美術科研究会議 -----    | 85  |
| 運動の有能感を高め、主体的に学習する子どもを目指して<br>- 自己決定を支える学習指導に視点を当てて -        | ----- 体育・保健体育科研究会議 -----    | 101 |
| 生活に生かす力を育てる 家庭 技術・家庭科の学習<br>- 生活者意識を育てる学習展開の追究 -             | ----- 家庭、技術・家庭科研究会議 -----   | 117 |
| 社会性を育む学級活動の在り方<br>- 授業のグループワーク化を通して -                        | ----- 特別活動研究会議 -----        | 133 |
| 学校が生きる 地域が生きる 施設が生きる                                         | ----- 社会教育研究会議 -----        | 149 |
| 教材化にむけてのデジタル動画コンテンツの開発研究<br>- 心が動く映像教材をめざして -                | ----- 映像制作研究会 -----         | 165 |
| 授業における教育相談的かわり<br>- 個が生き集団が育つ教師の支援 -                         | ----- 学校教育相談研究会議 -----      | 181 |
| 通常の学級における<br>特別な教育ニーズのある児童生徒に対する支援<br>- 中学校における教師の気づきと実態把握 - | ----- 通常学級の特別支援教育研究会議 ----- | 197 |
| 3年保育の教育課程編成に向けての基礎研究<br>- 4歳児の人とのかかわりに視点をあてて -               | ----- 幼児教育研究会議 -----        | 213 |
| 表現力育成のための1分間スピーチ<br>- 高等学校における「総合的な学習の時間」の充実に向けて -           | ----- 専門研修員による1年研究会議 -----  | 229 |

|                                                                |     |
|----------------------------------------------------------------|-----|
| 学校における教育相談の在り方 ----- カウンセラー研修 研究会議 --                          | 235 |
| - 日常のかかわりに生かすカウンセリングの技法 -                                      |     |
| 学級に生かす教育相談 ----- カウンセラー研修 研究会議 --                              | 241 |
| - 教育相談センターとの連携から -                                             |     |
| 不登校児童生徒に対するグループアプローチに関する実践研究 ----- グループアプローチ研究会議 --            | 247 |
| - 個々の変容を目指した担当者相互の連携と<br>子どもたちへのかかわり -                         |     |
| 多文化共生の社会をめざした国際理解教育 ----- 国際理解教育研究会議 -----                     | 253 |
| - 地域の素材・人材を生かした国際理解の学習活動の構成 -                                  |     |
| 自ら気づき実践する力を育てる健康教育 ----- 健康教育研究会議 -----                        | 259 |
| - 保健学習と保健指導との関連を探る -                                           |     |
| 国語科の学習に生きる自己評価について ----- 国語科研究会議 -----                         | 265 |
| - 「読み」の学習を中心に -                                                |     |
| 資料活用能力を育て、考える力を培う社会科の学習 ----- 社会科研究会議 -----                    | 271 |
| - 資料を効果的に活用した歴史学習の実践 -                                         |     |
| 「自分自身への気づきの深まり」にせまる ----- 生活科研究会議 -----                        | 277 |
| 評価（見取り）の在り方                                                    |     |
| すすんで聴く子どもの育成をめざして ----- 音楽科研究会議 -----                          | 283 |
| 「自ら表現する喜び」をはぐくむ学習活動                                            |     |
| リーディング活動に視点をあてた英語の基礎・基本 ----- 英語科研究会議 -----                    | 289 |
| - 英語運用能力のための表現形式習得を目指して -                                      |     |
| 児童生徒が道徳的価値の自覚を深めるための道徳の時間（２） ----- 道徳研究会議 -----                | 293 |
| - 体験活動と道徳の時間の関連を図る -                                           |     |
| 教科学習内容との関連を図った英語活動 ----- 小学校における外国語活動研究会議 --                   | 299 |
| 郷土資料の作成と活用に関する研究 ----- 郷土資料編集研究会議 -----                        | 305 |
| - 副読本「かわさき」の編集を通して -                                           |     |
| 川崎市教育情報ネットワーク（ケインズネット）を ----- 情報教育研究会議 -----                   | 309 |
| 活用した教育の推進に関する研究<br>- イン트라ネット及び校内ネットワークで<br>利用できる情報源（教育情報）の蓄積 - |     |
| 障害児教育カリキュラム支援の在り方 ----- 障害児教育研究会議 -----                        | 313 |
| - 障害児教育のカリキュラムセンター基本構想 -                                       |     |